

第7回武蔵村山市ごみ資源化等市民懇談会会議録

開催日時	平成20年7月8日(火) 午後2時~ 午後3時
開催場所	405集会室
出席者 (11名)	鳴川 東、藤澤 泰子、樋口 豊子 土屋 輝雄、安田 吉一、荒幡 善政 内野 好江、瀬谷 智子、乙幡 英次 小野 吉雄、荒幡 耕司
欠席者 (4名)	柄澤 暢吉、林 喜代三、市川 晃、青木 秀雄
傍聴者 (0名)	
事務局	鈴田課長、古川主査、澤木
配布資料	* 第6回武蔵村山市ごみ資源化等市民懇談会会議録 * 生ごみ資源化モデル事業実施方法について
議題	1 生ごみ資源化モデル事業実施方法について 2 その他

<p>会議要旨</p>	<p>座長 それでは、これより第7回武蔵村山市ごみ資源化等市民懇談会を開催させていただきます。</p> <p>本日の出席委員は、<u>11名</u>で定足数に達しておりますことを、委員の皆様にお知らせします。</p> <p>なお、欠席委員は、<u>柄澤委員</u>ほか3名であります。</p> <p>それでは、議題に入ります前に配布資料の確認につきまして、事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局 それでは、お手元に配布いたしました資料につきまして、確認させていただきたいと思えます。</p> <p>資料の確認を行う。 資料に関して質問等がありますか？</p> <p>各委員 特になし。</p> <p>座長 それでは、議題(1)の「生ごみ資源化モデル事業実施方法について」に入ります。事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局 資料の確認と議題(1)の説明を行う。</p> <p>座長 ただ今、議題(1)の説明が事務局よりありましたが、これについて質疑等がございましたら、お受けいたします。</p> <p>委員 審議会で平成20年8月までにモデル事業の策定と着手、計画を決定し実施するとなっているが、8月から行う予定なのか。</p> <p>事務局 これについては、事務局の考えかたですが、予定としてこの懇談会で報告書を出していただき、9月末までには市長に報告書を提出したい。これを受けて、10月以降モデル事業の具体的な決め事などをつくらせていただき、実際にモデル事業をはじめられるのは、来年度の途中ぐらいだと予定しているが、少し遅れているのが現状です。</p> <p>委員 予算面についてですが、やはり来年度予算で行う予定ですか。</p>
-------------	--

事務局

そうですね。やはり、10月以降に予算の要求時期が始まりますので、9月頃までには報告をいただいて、予算措置をしていきたいと考えています。

座長

他に質疑等ございませんか。

委員

全市的に行う場合の時、バケツは何割補助になりますか。

事務局

それは、色々な考え方があると思います。

委員

臭いについてなんですが、抗菌バケツを使って週1回の収集と書いてあるが、狭山市がそのバケツを使用して、臭いが出ないと聞いたのか。

事務局

はい、そうです。臭いについては、業者から聞きました。

今、実際に事務局のほうで業者からバケツを取り寄せ、試すつもりでいます。もし、その結果、臭いが出なければ、バケツで可能ではないかと考えています。

委員

私は、抗菌バケツではなく二重バケツで「ぼかし」をまいて使用しているが、夏場においては水分が多く気をつけないと臭ってしまうので、週1回ではなくバケツがいっぱいになりしだいすぐに土に埋めている。ただ、臭いが出てしまうようになると「やめた」と言い出す人が結構いましたので、水切りと密閉は非常に大事だと思う。

委員

その製品は、本当に構造上(二重とか網)良くできたものなのか。値段は聞いているが、構造についてはわからない。

事務局

今、見本で2種類のバケツがあります。

密閉式のものは、「ぼかし」を使用する嫌気性と同じもので、空気を遮断して密閉するバケツで中にざるのないタイプです。もう一つのもは、プラスチック自体に抗菌作用のあるものを混ぜて成形したもので、四角い形をして中にざるが付いて下に水が溜まるタイプです。

委員
何リットル位のバケツなんですか。

事務局
18リットル位です。

委員
この方法論なんですが、答申書の日程に基づいて懇談会の意見として策定し内容を煮詰めたほうがいいのではないですか

事務局
審議会の答申書のスケジュールについては、こんなスケジュールでやったらどうですかということででています。
それを受けて、懇談会でモデル事業をどう進めていったらいいかを検討していただいています。今のところ、策定に対する計画を詰めているところなので、このスケジュールに対して完全に一致させてやらなければならないということはない。予算的や人力的などの合理的な理由が付けば少し遅れても大丈夫だと考えています。

委員
はい、わかりました。

座長
ほかに質疑はございませんか。

委員
スケジュール表の2番目は8月までとなっているが、先ほどの説明だと10月末となっているが。

事務局
「モデル事業の計画を決定し・・・」と言うところまでは、今年度中に決定をしないと、来年度から始められなくなってしまうので、懇談会で市長に報告をしていただきたいと考えているのは、やはり9月の末までに報告をいただいて、10月以降に報告を尊重しながら計画を作っていきたい。
今年度中に、具体的に最後までを含めてどうやっていくのかを決めていかないと、来年度に入って説明会や公募など実際の事務作業に入りたいと考えており、その作業ができなくなってしまう。

座長
他に質疑等ございませんか。
特にないようですので、議題(2)の「その他」に入ります。
事務局より何かありますか。

	<p>事務局 先程も申し上げたとおり、8月・9月の2回位で報告書としてまとめた形にするので、次回までには、本日、お配りした資料の考え方に添った形で、報告書の「案」として作らせていただきたい。それを、次回の懇談会の前までに、お送りしますので検討していただきたい。と考えていますのでお計りいただきたい。</p> <p>座長 今の事務局の意見についていかがでしょうか。</p> <p>委員 はい、よろしく申し上げます。</p> <p>座長 以上で、本日の議題は、すべて終了いたしました。 次に、第8回ごみ資源化等市民懇談会の開催時期について事務局にお尋ねいたします。</p> <p>事務局 第7回のごみ資源化等市民懇談会は、8月上旬から中旬に開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>座長 これをもちまして、第7回武蔵村山市ごみ資源化等市民懇談会を閉会させていただきます。</p>
--	--